

<対策のポイント>

米の1人当たり消費量の減少傾向に歯止めをかけるため、中高年層をターゲットとした、米の機能性など「米と健康」に着目した調査・広報や、米の付加価値向上・流通合理化のモデルの創出等、新たな米の需要創造につながる取組を支援します。

<事業目標>

米の需要拡大（消費量51kg/年・人 [R12年度]）

<事業の内容>

「食料・農業・農村基本計画」に基づき、米の機能性など「米と健康」に着目した情報発信、生産から消費に至るまでの情報の連携による米の付加価値向上等、米の1人当たり消費量の減少傾向に歯止めをかける取組を支援します。

1. 米需要創造推進事業

米の一人当たり消費量の減少率の大きい、中高年層をターゲットとした、新たな米の需要創造のため、米の機能性など米と健康に着目した調査・広報を支援します。

2. 稲作農業の体質強化総合対策事業のうち米の付加価値向上・流通合理化支援

多様な消費者・実需者ニーズに適應するため、生産から消費に至るまでの情報の連携（スマート・オコメ・チェーン）による米の付加価値向上・流通合理化モデル創出に向けた取組等を支援します。

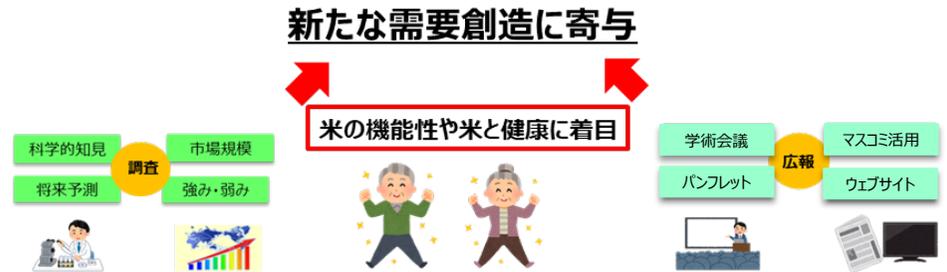
<事業の流れ>



<事業イメージ>

米と健康に着目した調査・広報支援

米の機能性など米と健康に着目した調査等、新たな米の需要創造につながる調査・広報を支援



米の付加価値向上・流通合理化支援

